

5年ぶりに対面式の復活！

AOF分析を活用した PFAS類のスクリーニング分析

～ハロゲンフリー材料の評価にも最適～

固体試料中のハロゲンおよび硫黄の測定に於いて、幅広い分野で活用されている『燃焼分解イオンクロマトグラフ法(C-IC法)』の装置や技術、アプリケーションを紹介するセミナーを開催いたします。

近年、日本工業規格(JIS K0127)に当該法が追加され、RoHS指令の臭素系難燃剤のスクリーニング分析として国際規格IEC-62321.3.2にも採用されるなど、国内外の規格や公定法への採用も進み、弊社の自動試料燃焼装置も広く認知されております。

加えて最近ではPFAS類の懸念が顕在化しており、2022年には環境省がPFOSおよびPFOA含有廃棄物の処理に関する技術的留意事項を公開し、適正な処理についての議論が深まりました。また、海外では吸着回収や化学分解技術が進展しています。当セミナーでは、C-IC法と吸着装置TXA-04を用いたPFAS類のスクリーニング分析についてもご紹介させていただきます。

東京会場

11月1日 金

参加費
無料

会場：東京国際フォーラム G409

定員：80名

13:00～16:25(開場12:30)

※個別相談は17:00まで対応いたします



第1部：自動試料燃焼装置 30分

新機能を搭載し便利になった装置のご紹介と、いま話題のPFAS類のスクリーニング分析について

第3部：アプリケーション 40分

AQFを使って分析した数々のデータと応用例にPFAS類のスクリーニング分析について

第5部：メンテナンス 30分

こんな時どうしたらいいの？正常な分析結果を得るため、トラブルを回避するためのメンテナンス法

第2部：ICの原理と装置紹介 30分

イオンクロマトグラフのご紹介
(サーモフィッシャーサイエンティフィック社)

第4部：分析のテクニック 30分

結果に自信が持てない、もっと上手にできないの？
そんな時、すぐに使えるちょっとしたテクニック

※ プログラムの内容は変更になる場合があります。
あらかじめご了承ください。
※ 同業他社の方のお申込みはご遠慮いただいております。

お申込みは裏面のURLから

日東精工アナリティック株式会社



セミナーへのご参加は、弊社ウェブサイトの「イベント・セミナー情報」よりお申込みください。

<https://www.n-analytech.co.jp/>



製品紹介動画

「JASIS WebExpo®2024」で7月5日(金)～10月31日(木)の期間閲覧可能です。 ※JASIS展への事前登録が必要となります。



- リチウムイオン電池材料などエレクトロニクス分野で多く活用されている装置を紹介しています。

自動滴定装置

DI 対応4CH 接続可能な自動滴定装置 GT-310 の紹介



自動粉体抵抗測定システム

粉体材料の新しい評価装置 MCP-PD600 の紹介



水分測定装置

カールフィッシャー法の水分測定装置の紹介



- 約 15 分のショートセミナー

水分測定装置

カールフィッシャー法水分測定装置 CA-310 の紹介

水分の絶対値を正確に定量できるカールフィッシャー測定法の基礎と最新装置の機能について紹介します。

抵抗率計

明日から活用できる抵抗率の測定ノウハウ

抵抗率の基礎から、各種材料に合わせた測定のコツ・データ解釈など、正しく抵抗率を測るために必要な知識と実践ノウハウを紹介します。

小型蒸留装置

水質分析を支援する小型蒸留装置と流れ分析装置の紹介

水質分析の現場で求められている簡単な操作を実現した、当社の小型蒸留装置と流れ分析装置について紹介します。

会場までのアクセス



- 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目5番1号
- 有楽町駅より徒歩1分
- 東京駅より徒歩5分

セミナー担当 営業推進部 市川・高橋

日東精工アナリテック株式会社

〒242-0007 神奈川県大和市中林間7-10-1

TEL: 046-278-0052

